

広
報

むせんとう



No.76 1・31

相双地区電気工事協同組合

発行・編集／相双地区電気工事協同組合
〒975-0033

福島県南相馬市原町区高見町2丁目7番地

TEL (0244) 22-1951(代)

URL <http://www.ssdenkyo.or.jp>

E-mail info@ssdenkyo.or.jp



令和8年

安全祈願祭・新年会



令和8年1月16日に南相馬ラフイ
ヌにおいて、安全祈願祭および新年会
を開催しました。
安全祈願祭では、組合員や関係者一
同が参列し、今年一年の安全と無事故
を祈念しました。
続いて行われた新年会では、高山理
事長による年頭の挨拶に続き、東北電



力ネットワーク(株)双
電力センター所長
菅野 智宏様、東北電
力(株)福島支店 販売本
部部長 奥 真也様より
ご祝辞を賜りました。
会場は和やかな雰囲気
に包まれ、参加者
同士の親睦も深まり、
有意義な時間を共有
することができました。
た。

臨時総会において
「連携事業継続力強化計画
(ジギョケイ)」を承認
令和8年1月16日に開催された
臨時総会において、当組合および
組合員事業所が連携して取り組む
「連携事業継続力強化計画」につ
いて審議が行われ、原案どおり承
認されました。
本計画は、地震などの自然災害
発生時において、地域の電力イン
フラを支える電気工事業務を継続
することを目的としています。具
体的な取り組みとしては、災害時
の初動対応体制の整理、組合およ
び組合員間の円滑な連絡・情報共
有体制の構築、被災状況の把握方
法や応援体制の検討、平時におけ
る訓練や意識啓発の実施等として
おります。
今後は、本計画に基づき組合全
体で防災・減災の取り組みを進め
るとともに、非常時においても迅
速かつ的確に対応ができる体制を
整備し、地域の安全・安心の確保
に貢献してまいります。
なお、本計画の実施期間は、令
和8年度から令和11年度までの3
年間とし、継続的な見直しを行い
ながら、実効性の向上を図ってま
いります。



新年のご挨拶

理事長 高山克男

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、心新たに健やかな新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より当組合の事業運営に対し、格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の景気は、物価や資材価格の上昇、エネルギーコストの高止まりなどにより、経済活動全体に先行きへの不透明感が広がる中で推移いたしました。とりわけ中小事業者においては、経営環境の厳しさが続き、慎重な対応を迫られる場面も多い一年であったと受け止めております。

電気工事業界を取り巻く環境は、技術者の高齢化や人手不足、後継者問題といった構造的な課題に加え、物価や資材価格の上昇、先

行きの不透明感など厳しさを増しております。その一方で、社会基盤の維持や災害対応、再生可能エネルギーの導入促進など、私たち電気工事業に寄せられる期待は大きく、地域の安心・安全な暮らしを支える重要な役割を担っていることを、改めて認識する状況にあります。

当組合におきましては、組合員の減少という課題が、組合の基盤に関わる重大な問題となっており、これまでの活動や仕組みを見直す必要性を強く感じております。地域に根ざした協同組合として、今後どのような役割を担い、どのように組合員を支えていくのか、その方向性が改めて問われています。

そのような中、当組合は来年、任意組合設立から80年という大きな節目を迎え

ます。先人の皆様が築き上げてこられた長い歴史と地域からの信頼をしっかりと受け継ぎ、次の時代へとつないでいくことが、私たち現役世代の責務であると考えております。

今後は、業界の魅力発信や次世代人材の育成、組合員事業所への実効性のある支援を通じて、組合員加入する意義をより明確にし、組織力の維持・強化に取り組みでまいります。また、組合員相互の連携を一層深め、地域の電気インフラを支える協同組合として、存在価値を高めてまいりたいと存じます。

令和8年は午年(うまどし)、丙午(ひのえうま)にあたります。午年は「前進」「飛躍」「活力」の象徴とされ、競走馬が勢よく駆け抜けるように、物事が大きく動き出す年になるといわ

れております。

また、馬は古来より日本人の暮らしと深い縁を持ち、農耕馬のように力強く働き、実りを育んできましたことから、丙午の年は努力が形となり、着実な成果へとつながる年でもあると考えられております。私どもも、組織の基盤を着実に固めながら、一步一步前進し、その成果を将来へとつなげる充実した一年としてまいりたいと存じます。

令和8年も、役員一同、組合員の皆様とともに課題解決に向けて誠心誠意取り組みでまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が組合員各位ならびに関係者の皆様にとりまして、健やかで実り多い一年となりますよう祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。



謹賀新年

理事長

高山克男

副理事長

渡部昌彦

副理事長

阿部展才

理事

渡辺雄一

理事

高木数泰

理事

八巻裕真

理事

但野俊晴

理事

吉田孝三

監事

荒明

監事

蒲生秀夫

監事

鈴木清教



新年のご挨拶

東北電力ネットワーク株式会社 相双電力センター
所長 菅野智宏

新年明けましておめでとうございます。

相双地区電気工事協同組合の皆さまにおかれましては、ご家族とともに健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。旧年中は弊社事業に関しまして格段のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて東日本大震災からまもなく九十五年を迎えます。福島県・相双地域の復興・再生は着実に前進していますが、まだまだ道半ばと感じております。本年も「特定復興再生拠点区域」や「特定帰還居住区域」でのインフラ・生活環境整備が着実に進むとともに、福島国際研究教育機構(F-RED)等の復興事業の進展、再生可能エネルギー導入や系統用蓄電池の連系拡大、データセンター等の新たな需要拡大

の動きが想定されます。弊社といたしましては、これらの動きに迅速かつ的確に対応していく所存です。

東北電力ネットワーク株式会社は2020年4月に東北電力株式会社から分社してからもうすぐ六年が経過しますが、弊社が何をしている会社なのか、地域の皆さまに浸透しておらず、

東北電力と混同されている方がまだまだ多い状況です。このため、採用活動も含め、弊社の認知度向上に向けて注力していく必要があると考えております。

弊社の存在意義は「電力ネットワークを通じ、地域社会の安全・安心・快適な暮らしを支え、共に発展・成長する」ことであり、「電力の安定供給」という使命が変わることはありません。日頃から台風等の自然災害

への備えを図り、災害時には早期復旧や自治体との連携に努めるとともに、安全確保を大前提に電力の安定供給に着実に取り組むことで福島県・相双地域の復興・再生に引き続き貢献してまいります。

今年の干支は「丙午(ひのえうま)」です。丙午の年は大きな飛躍や成長のチャンスをもたらす年といわれております。組合員の皆さまと様々な場面で連携・協力し合いながら、力強く駆け抜ける一年にしたいと思っております。

本年も格段のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後に、貴組合の益々のご発展と、ご家族を含めた組合員の皆さまのご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年も格段のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後に、貴組合の益々のご発展と、ご家族を含めた組合員の皆さまのご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

電気技術総合コンサルタント!!
 自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。

TEMA 一般社団法人 東北電気管理技術者協会

協会本部	仙台市青葉区花京院2-1-11 三和プレジャービル	☎022-261-6015
福島県支部	二本松市茶園1-28-12	☎080-5521-3886
福島県管理センター	福島市飯野町青木字木戸脇10-5	☎090-9749-2869
郡山電気管理センター	二本松市西池10-21	☎090-9032-3353
会津電気管理センター	二本松市西池10-21	☎090-9032-3353
相馬電気管理センター	相馬市原金字札ノ沢72-2	☎080-1657-4810
白河電気管理センター	東白川郡塙町大字塙字木町5-4	☎070-2034-8391
いわき電気管理センター	いわき市四倉町字鬼越81-1	☎090-5830-8996

当協会は、電気保安の確保とエネルギーの合理的使用を通じて、地域社会の発展に貢献します。

あんぜん、きづく、あんしん 東北電気保安協会

福島事業本部	福島市矢剣町1番22号	☎024-526-1311(代)
原町事業所	南相馬市原町区上洪佐字原田432-1	☎0244-22-3568(代)

「電気の使用はご安全に！」

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 代理店

有限会社 **トラスト**

〒975-0032 南相馬市原町区桜井町1丁目261
 TEL:0244-23-0803 FAX:0244-25-4631

損害保険料が安くなる!?

まとめおトク!

自動車保険が! 賠償責任保険も!

青年部長挨拶



相双地区電気工事協同組合

青年部長 小丸 悦武

新年あけましておめでと
うございます。

皆様には健やかに新年を
お迎えのことと、心よりお
慶び申し上げます。旧年中
は、青年部の各種活動にご
協力いただき、誠にありが
とうございました。

昨年を振り返りますと、
「学生交流セミナー」で県
内各地の高校を巡り、多く
の学生さんと電気工事の体
験活動をしました。最初は
緊張していた学生の皆さん
が、体験を通じて「電気工
事の体験、面白かった！」
と目を輝かせてくれた瞬間
は、何より嬉しく、私たち
自身が元気をもらえる場面
でもありました。

また、三菱電機照明の視
察研修では、生産技術や検
査体制、基準の高い製品づ
くりを目の当たりにし、感
銘を受けるとともに、これ
からどのようにエンドユー
ザーに提供していくべきか

新たな課題を認識する時間
となりました。

正直なところ、仕事の合
間を縫っての活動は決して
楽なものではありません。
現場との調整に走り回る日
もあります。それでも私た
ちが集まり、キツザニアの
イベント等、女性部との事
業を継続しているのは、こ
の仕事の魅力を次の世代に
伝え、仲間を増やしたいと
いう一心からです。会社は
違っても、同じ志を持つ仲
間との絆は、私たちにとっ
て大きな支えです。本年も
楽しみながら、全力で業界
を盛り上げていきたいと思
います。

皆様、本年もどうぞよろ
しくお願いいたします。



青年部 電気工事業界理解促進事業 令和7年度 学生交流セミナー



令和7年9月26日に小高
産業技術高等学校におい
て、電気科2年生21名を対
象に学生交流セミナーを実
施しました。
今回、他支部での取り組み
を参考に、パネルボードを
活用した設計演習を行いま
した。照明器具や配線器具
をパズルのように配置でき
る内容に、生徒たちは興味
を示し、参加者とともに活
発な雰囲気の中で取り組む
様子が見られました。先生

方からも好評をいただきま
した。

また、高所作業車から眺
める普段とは異なる景色
や、模擬版を用いた本格的
な体験は、就職後の自分を
具体的にイメージする良い
刺激になったと思います。
こうした実体験による感動
が、これまでの学びと結び
つき、将来の進路選択や業
界理解につながっていくこ
とを期待しております。

青年部 視察研修

令和7年11月27日から28
日にかけて、三菱電機照明
株式会社 掛川北工場の視
察研修を行いました。

2027年の蛍光灯廃止
を控え、LED需要が急増
する中、国内の工場で生産
される高品質な体制や、24
時間稼働の製造ラインな
ど、供給を支えるその徹底
した企業努力を間近で感
じ、大きな感銘を受けまし
た。また、現場で感じた課
題や要望を営業担当者に直

接伝えることができただ点も
大きな収穫となり、施工に
関する知識が一層深まると
ともに、今後の提案活動に
対する自信にもつながりま
した。

あわせて、富士山や三保
松原、東照宮など静岡県内
の名所も丁寧にご案内いた
だき、非常に有意義で充実
した時間となりました。

本研修の実施にあたりご
協力いただきました三菱電
機環境システムズ株式会
社、三菱電機照明株式会社、
岡田電気産業株式会社の皆
様に、心より御礼申し上げ
ます。



組合 事業活動

組合視察研修

〔河村電器産業(株)郡山工場〕

令和7年11月6日、河村電器産業株式会社 郡山工場において、13名が参加し視察研修を実施しました。

河村電器産業株式会社は、福島県郡山市に国内7拠点目となる工場を設置しており、2024年4月には東北地方では初の生産拠点となる「郡山工場」を稼働開始しました。本工場は、工場棟、厚生棟「AQURIO(アクアリオ)」、ラボ棟「LABO」の3棟で構成されています。

当日は、同社の会社概要および製品展開について説明を受けた後、工場内の見学を行いました。分電盤やキュービクルをはじめとする各種製品の製造工程や品質管理体制について、実際の作業現場を通して詳しく解説いただき、普段なかなか目にするのできない製造の現場を学ぶ貴重な機会となりました。
特に、安全性・信頼性を

確保するための厳格な検査工程や、効率化・省力化を意識した生産体制は、参加者にとつて大変参考となる内容でした。今回の視察研修で得られた知見を、今後の業務や施工品質の向上に活かすとともに、組合員相互の技術力向上につなげてまいりたいと考えております。

お忙しい中、丁寧なご説明とご案内をいただきました河村電器産業株式会社 郡山工場の皆様に、心より御礼申し上げます。



親睦ゴルフ大会

令和7年10月3日、宮城野ゴルフクラブにて親睦ゴルフ大会が開催されました。今回は31名が参加し、天候にも恵まれた和やかな雰



囲気の中、参加者同士が親睦を深めることができ貴重な機会となりました。

開催にあたり、ご協賛を賜りました各社様、またご多忙の中ご参加いただきました皆様に、心より御礼申し上げます。



- 優勝 (有)暁電設工業 濱名 徳也
- 準優勝 (有)相双エンジンアリング 佐藤 正浩
- 第三位 (有)相双エンジンアリング 松岡 俊秀

地域イベント参加



11月2日にそうま市民まつり、11月3日に南相馬あきいちに参加しました。

そうま市民まつりでは高所作業車の乗車体験を、南相馬あきいちでは電気工事体験を行い、両日ともに多くの方々にご参加いただきました。

今後も地域貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

組合員変更(代表者)



事業所名 西内電設
代表者名 西内 康晴
変更時期 令和8年1月1日



事業所名 氏家電気工事
代表者名 氏家 文由貴
変更時期 令和8年1月1日



TOBE 暮らしに明るい未来を創造する



株式会社 トベ

本社/仙台市宮城野区日の出町2-2-13 岩沼本社/岩沼市押分字南谷地86-5
相馬営業所/相馬市椎木字北原104-1 原町営業所/南相馬市原町区北原字本屋敷153

【取扱商品】

電気設備資材 LED照明器具 住宅設備/建材 空調設備機器
太陽光発電システム 省エネ設備機器 通信設備機器 防犯設備機器

IT/OA 機器販売・職業訓練・ネットワーク構築
ホームページ作成・アプリ開発なら

エヌケー・テック株式会社

【本社】
〒963-8861 福島県郡山市鶴見坦1-14-5
TEL 024-926-1229 (研修部) TEL 024-923-1913 (本社)

【南相馬営業所】
〒979-2324 福島県南相馬市鹿島区川子字滝沢148
TEL 0244-26-9980 / FAX 0244-26-9981

換気扇・照明器具・空調機
スマート電化品

三菱電機住環境システムズ株式会社

〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-12-1
いちご仙台イーストビル3F
TEL(022)742-3043 FAX(022)742-3092

エヌケー・テック業務提携店

TknSS タカノシステムサービス

〒975-0023 福島県南相馬市原町区泉字根渡 231-1
TEL (0244) 24-0206 携帯 090-4558-3091

2024年度 取扱い新製品
引込受点補助金物
(付属ビスで固定)

誠実と信頼で奉仕する電設資材の製造・総合卸商社



北日本電材株式会社

〒984-0015 仙台市若林区卸町1丁目5番地の3
TEL 022-232-5691 FAX 022-232-5690
URL <http://www.kngd.co.jp>

<関連会社> 北日本工業株式会社
<取扱いメーカー> 東神電気株式会社 株式会社戸上電機製作所

ご購入の際は、弊社までお問い合わせ願います。



Panasonic
Homes & Living

SLIM FLAT THE SOUND

(スピーカー付シーリングライト 丸型)

福島県中小企業団体中央会

BEST/PARTNER
大樹生命

オーナーズプラン、パートナーズプラン、特定退職金共済制度 ビジネスJネクスト (業務災害補償保険)

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。
ビジネスJネクスト(業務災害補償保険)は三井住友海上火災保険株式会社が引受保険会社です。

＜共済制度引受保険会社＞

お気軽に
ご相談ください!

大樹生命保険株式会社 相双営業部
〒975-0004 南相馬市原町区旭町4-91-17
あいおいニッセイ同和損保原町ビル4F
TEL : 0244 - 24 - 3050 FAX : 0244 - 24 - 5399

K-2025-S005(2026.1) (損保)B-2025-520(2026.1)

電設資材・住宅建材の専門商社



岡田電気産業株式会社

住まいの トータルコーディネーター

- ◆東日本全域に
約110拠点のネットワーク
地域密着の営業体制のもと、お客様の欲しい商品や情報を欲しい時に欲しいエリアで提供いたします。
- ◆豊富な品揃えで
最適な商品をご供給
電設資材から住設機器まで、
多彩な商品を取り扱い、
あらゆるご要望にお応えします。



本社 〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬1丁目6-1
TEL : 0246-25-6111 FAX : 0246-25-6101
東京本社 〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩 2-1-9
TEL : 03-5672-2097 FAX : 03-5672-2098
拠点 福島 宮城 茨城 新潟 東京 神奈川 埼玉 千葉 群馬 栃木 山形 岩手
U R L <http://www.okadad.com/>

情熱と技術が融合するカラー専門印刷



有限会社 ライト印刷

〒975-0073 福島県南相馬市原町区北新田字信田370-1
TEL.0244-22-6891 (代) FAX.0244-22-6804
E-mail : raito@carrot.ocn.ne.jp



トクする、ラクする、ホツとする!

オール電化にするとよくなる 144のコト



きょうを照らし、あしたをつくる。
東北電力のスマートライフ電化

いいコト、ぞくぞく!

Q 東北電力 100のコト

